

柱施工筋かい金物Ⅲ 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用 途

- 壁倍率2倍用の筋かい(90・105×45)を容易かつ強固に接合する金物です。

特 長

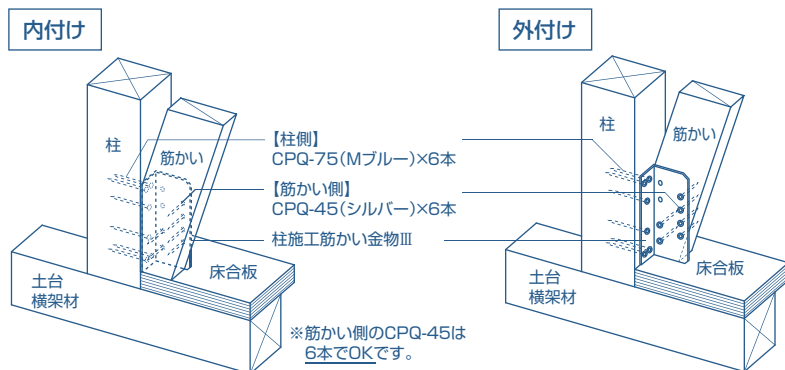
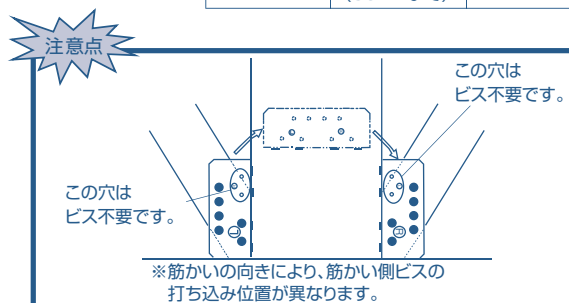
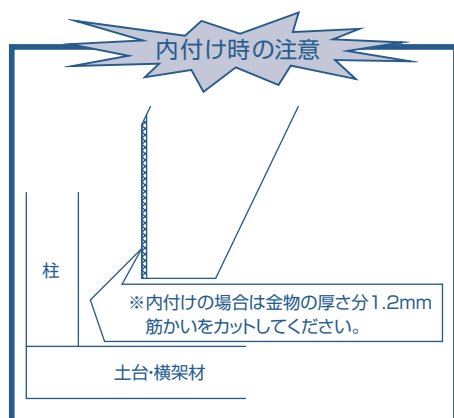
- 板厚が薄く軽量のため、持ち運びが楽になりました。
- 土台側のビス施工が必要なく、床合板(30mmまで)の上から接合できますので、面倒な床合板の欠き込みが不要です。
- 内付けでも外付けでも使用可能です。
- 内付けの場合、筋かいの取付けをすべて金物の内部に収めるので省スペースで設置できます。
- 筋かいを突き付けで接合できますので、柱・横架材を欠き込む必要がありません。
- 右勝手・左勝手がなくとも便利です。

付 属 品

- 専用ビス 【柱側】CPQ-75(Mブルー)×6本
【筋かい側】CPQ-45(シルバー)×6本

施工方法

- ① 本体を付属の柱側専用ビスCPQ-75(Mブルー)で柱に接合します。
- ② 筋かいを筋かい側専用ビスCPQ-45(シルバー)で接合します。
(筋かい側のビスは柱より遠い側に4本と[L]または[R]2本の計6本にて接合してください。)



注意事項

- 筋かい金物および筋かい端部は、柱と土台・横架材もしくは合板(30mm以下)から離さずに接する形で施工してください。
- 必ず付属の専用ビスで接合してください。
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
※締めすぎに注意!!ビス頭を金物に接合するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
- ビス接合用の四角ビット(#3)は別売品です。
- 本製品とは別に柱頭・柱脚の仕口に必要の金物を取付けてください。
- 必ず付属のビスが全て打てるように筋かいをカットしてください。
- ケガに注意!!手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 金物の干渉に注意してご使用ください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。

BXカネシン株式会社

本 社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸 4-19-12 Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770
技術的なご相談は / BXカネシンCSセンター Tel.03-5671-1077

K20210217A